

## 第59回 卒業証書授与式

～91名の卒業生（59回生）の門出にふさわしい卒業式でした～



3月1日（水）、第59回卒業証書授与式を挙行了しました。3年ぶりに在校生も参列して行われた本年度の卒業式では、各クラスの代表が舟越裕校長より卒業証書を授与された後、在校生代表の望月淳ノ介さん（2年 志佐中学校出身）が送辞、卒業生代表の吉岡優奈さん（調川中学校出身）が答辞を読み上げ、最後に校歌を斉唱して式は幕を閉じました。91名の卒業生（59回生）の門出にふさわしい、素晴らしい卒業式でした。

### 卒業生代表答辞より

～「松高をさらに素晴らしいものにしてくれることを期待しています」～

先生方。3年前の春、まだまだ未熟だった私たちが成長できたのは先生方のおかげです。先生方から頂いた言葉はこれから先も胸に留め続けます。

両親。いつも温かく見守ってくれてありがとうございました。いつか親孝行できるように、立派な大人になれるように頑張るので、これからも見守っててください。

在校生の皆さん。高校生活は本当にあつという間です。悔いが残らないように、勉強や部活動はもちろんのこと、友達と過ごす時間も大切にしてください。これからの皆さんの学校生活がより良いものになることを心から願っています。

今日から私たちはそれぞれの道を歩み始めます。仲間と離れることは寂しく、不安も大きいですが、松浦高校で仲間や先生方と過ごした時間を胸に、自分の決めた道を一步一步、歩んでいきます。

今日まで私たちを支えてくださったすべての皆様にお礼を申し上げるとともに、松浦高校のますますのご発展をお祈り申し上げます。

（代表：吉岡優奈さん 調川中学校出身）



### 卒業生各種表彰

～ 延べ67名の卒業生が高校生活最後の表彰状を手にした ～

2月28日（火）、卒業生各種表彰式を行い、延べ67名の卒業生が表彰されました（概要は下記のとおり）。

#### 【表彰された卒業生】

注) ( )内は出身中学校

【県教委優良卒業生徒表彰】	松田 彩那 さん	〈志佐〉	
【県高体連卒業生顕彰】	松尾 宥汰 さん	〈啓成〉	
【県高文連卒業生顕彰】	中川 美結 さん	〈志佐〉	
【全商成績優秀者表彰】	今里あかり さん	〈志佐〉	
【全商3種目以上1級合格】	田中 茜 さん	〈志佐〉	他 5名
【県ビジネスミスター表彰】	佐々野滯那 さん	〈吉井〉	他 25名
【皆勤者表彰】	大澤妃奈乃 さん	〈世知原〉	他 15名
【精勤者紹介】	土本 結 さん	〈御厨〉	他 14名



2月28日(火)、PTA記念品贈呈式と同窓会入会式を挙行了しました。記念品贈呈式では、PTA会長の川下高広様より記念品(印鑑付きボールペン)が贈呈された後、卒業生を代表して中山劉政さん(調川中学校出身)が「皆様の温かいお心に育まれて成長してきたことを肝に銘じ、

立派な社会人になるよう、心がけます」と感謝の言葉を述べました。

同窓会入会式では、同窓会長の藤田英敏様の挨拶の後、畑田優人さん(鷹島中学校出身)が記念品(卒業証書ホルダー)を受領し、熊本壘斗さん(調川中学校出身)が「今後は同窓会の一員として、母校の更なる発展に寄与していきたいと思っております」と入会にあたっての決意を述べました。



### 4月のおもな行事(予定)

注) ①は1年(新入生)、②は2年(現1年)、③は3年(現2年)。

4日(火) 入学予定者オリエンテーション ②③新クラス発表、①心理検査、制服販売	17日(月) 面談期間(～28日)、40分×7校時 第1回定例専門委員会
7日(金) 入学式式場設営	18日(火) ①胸部レントゲン撮影
10日(月) 新任式、始業式、入学式	19日(水) 40分×7校時
11日(火) 容儀検査、①課題テスト	20日(木) 40分×7校時
12日(水) 特別時間割、①新入生研修(～14日)	21日(金) 歓迎遠足
13日(木) 悩みの調査	24日(月) 40分×7校時
14日(金) 全校朝会(前期役員任命式) 部活動編成会	26日(水) 40分×7校時、①内科検診 ②フィールドワーク
15日(土) ①スタディサポート、③就職模試 ③看護医療模試、③公務員模試	27日(木) 40分×7校時 身体測定、新体力テスト
16日(日) ノー部活動デー	

### 「地域との協働による高等学校改革推進事業」の成果と課題

校長 舟越 裕

本校は、令和2年から3年間、文部科学省から標記の研究指定を受け、ご存じ「まつナビ」の充実を図ってきました。この事業が始まるまでの「まつナビ」は、2年生の1年間だけの取り組みでしたが、3年間を通した取り組みとなりました。その結果、「まつナビ」の取り組みと生徒一人一人のキャリア(進路)実現とが結びつくようになり、大学入試等でも成果をあげています。

一方で、生徒が設定する研究テーマと地域の人財や知財とを結びつける取り組みや、学校と地域とのより密接な連携の在り方が課題となっています。そこで、本校では、現在、地域の事業所等の皆さまのご支援のもと、「まつら高校応援団」の組織を立ち上げ、その課題の克服に向けて取り組んでいます。

最近、クリエイティブ・デザイナーの田中淳一氏が書いた『地域の課題を解決するクリエイティブ・ディレクション』という本の中にあつた、一節を紹介しておきます。

「地域で暮らす人の未来を明るくしていく術は、確実にたくさんある。地域が培ってきた自然、伝統、歴史、文化、ものづくり、人の営み。そのどれもが大きな可能性を秘めている。足りないのは伝え方。」

私たち教員は「伝え方」のプロでなければならないと考えています。松浦高校を、生徒の資質・能力を高め、魅力的な学校として持続可能なものとするためにも、成果と課題を踏まえて、教員としての力量の向上に努めていきます。次年度は、いよいよafterコロナの時代に突入します。松高を、より一層地域に開かれた学校にします。ぜひ松高へ足をお運びください。



松高  
YouTube



松高  
ホームページ



松高  
Instagram